

情報 ひがし労

JR東労働組合 中央本部

発行人 松下 明

編集者 情宣部

第4回秩父困民党研修 開催!

本部は秩父困民党が決起した10月31日～11月1日に秩父困民党研修を開催し、組合員や地元の方々など46名が参加しました。

研修では、困民党志士たちの墓前に立ちリーダーとしての資質を学びました。

私たちは、困民党のリーダーから献身的な姿勢を学び、弱い人の立場に立つ労働組合の運動に活かしていきます。



秩父事件とは？

秩父事件は、明治一七年一〇月三十一日から約一〇日間にわたって、深刻な不況と生糸の暴落、そして高利貸しの暴利によって困窮した秩父を中心とする一万人を超える農民達が蜂起した事件です。その矛先は、暴利を貪る高利貸しであり、要求を聞き入れなかった郡役所・警察、そして富国強兵の下で悪政をしく明治政府でした。

しかし、農民達の闘いの真価は、蜂起以前の広範な地域における活動と活動を通じた指導部の形成過程に見ることができません。

その結実したものが困民党であり、組織形態を整えつつ農民たちの意識変革を促しながら闘いを発展させていったのです。

